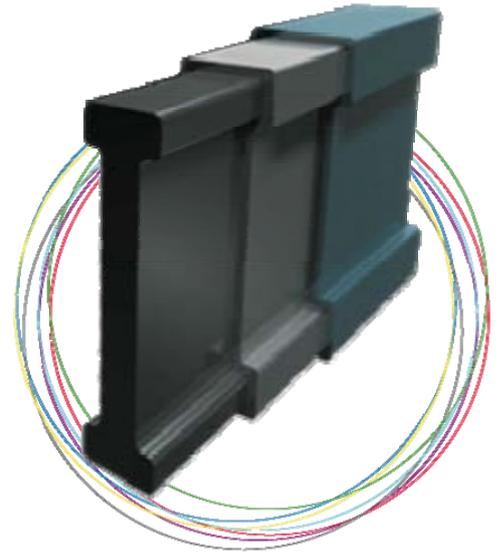




# SGめっきで約6倍<sup>\*</sup>の耐用年数 ハイグレードグレーチング



## 海に近い沿岸地域や 融雪剤を使用する道路におすすめ

※通常の溶融亜鉛めっきと比較して

ハイグレードグレーチングとは、鋼製グレーチングの表面処理として **SGめっき** を施した製品です。この処理によって通常の溶融亜鉛めっきと比べ、はるかに強い耐蝕性が得られ、過酷な腐蝕環境での使用に最適です。

### 約6倍

通常の溶融亜鉛めっきの約6倍の耐用年数が得られます。(塩水噴霧試験結果を参照)

### 傷つきにくい

溶融亜鉛めっきのみの場合と比較して、SGめっきの被膜の硬度が高く、傷がつきにくいいため、なめらかで美しい外観が保てます。

### 傷ついても

万が一傷などによりめっき被膜が損傷しても赤錆びが発生しにくく品質を保てます。



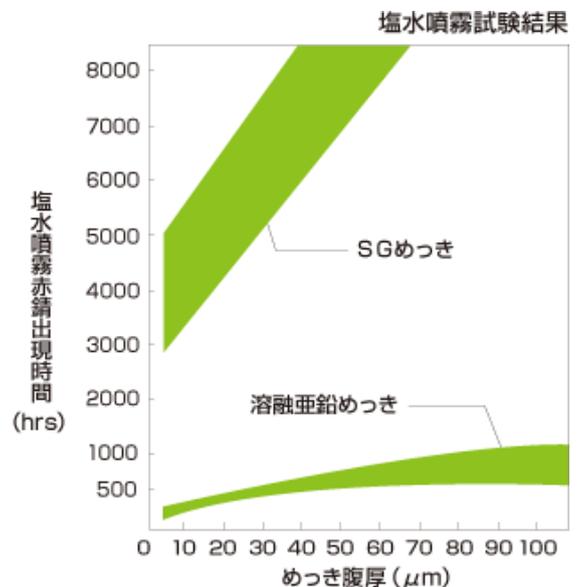
#### SGめっきとは

通常の溶融亜鉛めっきを施した後、さらに亜鉛を主成分に5%のアルミニウムと1%のマグネシウムを加えた合金によるめっきのことを「SGめっき」と呼んでいます。

合金めっき  
(亜鉛95% アルミ5%  
マグネシウム1%)

溶融亜鉛めっき

SS400



■ 塩水噴霧試験

試験時間	500 時間	1,000 時間	2,000 時間	3,000 時間	5,000 時間	10,000 時間
溶融亜鉛めっき						

■ 二酸化硫黄試験



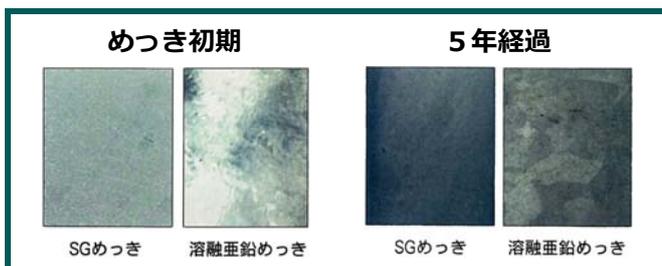
塩水噴霧試験

塩水噴霧試験の結果、通常の溶融亜鉛めっき (80μm) が 500~1,000 時間で赤錆が発生したのに対して、SGめっき (50μm) は 5,000 時間経過後も 赤錆の発生がありませんでした。

二酸化硫黄試験

泉害および工場地帯の二酸化硫黄ガス、亜硫酸ガスによる腐食環境を想定した耐食性を調査する試験の結果、溶融亜鉛めっきは 250~300 時間で赤錆が発生したのに対して、SGめっきは 400 時間以上でした。

■ めっきの色調



めっきの色調

めっき直後は銀白色の光沢があり、時間の経過に従い、無光沢の灰色となります。

